

「まっしろキャンバス」は
発達が気になるお子さまへの
療育支援や日常生活及び
社会生活を総合的に支援する
ために相談を行っている
事業所です。



こんな活動も行っています

IROTORI DORI
いろとりどり

NPO法人わかみやクラブが運営する活動グループで
発達上ハンディがある子どもたちの育ちの環境を考
え、学び、癒される場をつくっていかうとする保護
者同士が集まり2015年に立ち上げたグループです。
児童の在籍園、学校、年齢を超えて、保護者や関係
者が“いろとりどり”に共感し、“いろとりどり”な思
いを認め、オープンにあるいはひそやかに、支えあ
いができるような活動をしていきます。
まっしろキャンバスがサポートしています。

お問い合わせは irotori27@outlook.jp

まっしろキャンバス アクセスマップ



西武新宿線野方駅下車 徒歩1分/関東バス野方駅下車 徒歩1分

障害児相談支援 まっしろキャンバス

開設日：火曜日～土曜日（月・日祭日休）
開設時間：午前10時～午後6時

〒165-0027中野区野方5-28-1
エクセルシオール野方1-102
TEL 03-6821-7530
FAX 03-5327-8777

E-mail : siro-canvas@wakamiyaclub.or.jp

障害児相談支援1371400175 特定相談支援1331401495



障害児相談支援 まっしろキャンバス

《特定非営利活動法人わかみやクラブ》

利用できる方

0歳～18歳までの障害をもつ、あるいは発達が気になるお子さまとご家族。療育手帳などなくても構いません。

支援できる内容

- ★児童発達支援事業や放課後等デイサービスなどの福祉サービスの利用相談とその利用計画作成
- ★モニタリング、支援関係者会議の開催など
- ★医療機関や地域情報の提供
- ★お子さまの発達上の心配などの相談
- ★お子さまの発達や障害について知識を深めるための講演会勉強会の紹介
- ★ペアレントメンターの紹介

【ペアレントメンター】

発達障害等の子どもを育てた経験がある保護者が同じように発達に気になる子をもつ保護者等に対し、自身の子育ての経験から相談に応じたり、有益な情報を提供したりするボランティア支援者のことを言います。



サービス利用開始後の流れ

※中野区の場合は基本的に誕生日に更新となります

- 1** 支援関係者会議
必要に応じて、関係機関等と話し合う場を設けお子さまの情報を共有、目標の確認等を行います。



- 2** モニタリング
お子さまやご家庭の状況に合わせて、支援目標の見直しを行い報告書を区へ提出します。

- 3** 受給者証の更新 ②→④の流れと同様
サービスを継続利用する場合は再度面談させていただき、お子さまの状況をお伺いした後更新手続きをします。

①へもどり繰り返します。

お子さまの発達に心配のある方や利用する福祉サービス事業所が決まってない方

新規の相談支援の流れ

火曜日～土曜日
10時～18時
※日曜・月曜・祝日はお休みです

- 1** 相談のご連絡をしてください。訪問か来所による相談日を決めます。また、継続で電話相談も行います。

電話: 03-6821-7520
メール: siro-canvas@wakamiyaclub.or.jp



利用する福祉サービス事業所が決まっている方の

相談支援の流れ

- 2** 聞き取り
各「すこやか福祉センター」の障害者相談支援事業所と「まっしろキャンバス」がお子さまのおいたちや既往歴をお伺いします。



- 3** 書類の作成提出
「すこやか福祉センター」が勘案事項調査の作成。「まっしろキャンバス」がご家族やお子さまから伺った話をもとに支援目標等を書いた支援利用計画案を作成し区役所へ提出します。
※作成した支援利用計画案の内容を確認していただき、署名をお願いします。



- 4** 受給者証の発行
区役所で受給者証の発行。ご家庭に郵送されます。
※まっしろキャンバスに受給者証が届いたことを連絡。



- 5** サービスの利用
利用する事業所に連絡をして契約し、児童発達支援事業・放課後等デイサービス事業所・移動支援事業所などと契約の後、利用開始します。

